

一般社団法人日本家政学会  
色彩・意匠学部会 春季公開セミナー  
(共催 京都光華女子大学短期大学部ライフデザイン学科)

# 「あじわい たのしむ 色とくらし」

日時:平成31年2月25日(月)13:00~16:20

会場:京都光華女子大学短期大学部 聞光館2階252教室

本セミナーは、くらしに息づく京都のものづくりにフォーカスした講演会です。京都のものづくりとそれらに関する色の楽しみを、老舗京菓子「老松」4代目当主 公益財団法人有斐斎弘道館代表理事の太田達氏、伝統の京漆器に新しい精製法として「MR漆」を開発された佐藤喜代松商店代表取締役 佐藤貴彦氏、さらに「マドレー染」の研究で有名な青木美保子先生をお招きし、京菓子、漆工芸、染色を切り口に、お話いただくという企画です。

「伝統素材「漆」を現代に活かす - MR漆を使った新規利用分野の開拓-」

講師 佐藤喜代松商店代表取締役 佐藤 貴彦 氏

「菓子における色彩とにおひ」

講師 公益財団法人有斐斎弘道館代表理事 太田 達 氏

～ティータイム「老松のお茶菓子」とともに～

「復活した希少染色技法「マドレー染」の活用 -ビジネス展開に向けて-」

講師 京都女子大学家政学部 准教授 青木 美保子 氏

参加費：家政学会員・一般 1,000円（資料代、茶菓子代）、  
学生 講演のみは無料 茶菓子をいただく人は400円（茶菓子代実費）

申込み方法：「氏名・所属・メールアドレス・電話番号」を明記し、  
下記にメールにてお申込みください。

申し込み締切り：平成31年2月8日（金）17:00必着

申込み・問合せ先：熊田亜矢子（広島女学院大学）

E-mail：kumada@gaines.hju.ac.jp

TEL：(082) 555-8123（直通）